

リタイア後に備える支援制度

セミナー

2019年の金融庁の報告書で話題になった「老後2000万円問題」。言葉だけがひとり歩きしプチ騒動に発展しましたが、この報告書の真意は、これから高齢社会を迎えようとする中、どのように資産形成に取り組んでいくべきかを提起したものとされています。

そして、2024年には、岸田政権の資産所得倍増プランの一貫としてのNISA生涯投資上限1800万円へ拡大も予定されており、国の支援制度を知っている人と知らない人の情報格差は広がっていくと考えます。

本セミナーでは、事業者向けの資産形成にまつわる支援制度について解説します。今一度、節税にもつながる支援制度を見直してみませんか？

【カリキュラム】

- ・老後2000万円問題とは？
- ・リタイア後に備える支援制度
- ・リタイア後の生活費を考える
- ・リタイアまでに貯めるプランを考える
- ・もう一声リタイア後を考える

※受講対象年齢は30歳代後半～50歳代前半を想定しています。

【ハイブリッド開催】

令和5年3月22日（水）

時間 14:00～15:00

会場 玉島商工会議所 3階

受講料：無料 定員：30名

（先着順、オンライン・会場各15名ずつ）

締切3月15日（水）まで

講師 西條 由貴男 氏

合同会社ファインスコープ 代表 中小企業診断士

東京・品川区立武蔵小山創業支援センターインキュベーションマネージャーや、港区SDGsアドバイザーとして活躍中。2017年から2年間、岡山県よろず支援拠点のコーディネーターとして、県内の経営者から相談を受けていたこともあり、岡山にも縁がある。

※資産形成や節税対策を考えるセミナーであり、商品等の勧誘は一切ありません。西條氏の業務は経営支援であって、売る物はありません。



申込み：玉島商工会議所 行 FAX:086-525-0230 電話086-526-0131

事業所名		受講者氏名	
所在地		電話	

↑会場受講をご希望の方は、ご記入の上お申込み下さい。オンラインの方は、右QRコードよりお申込み下さい→
ご記入頂いた情報は、当所からの各種連絡、情報提供、当セミナーアンケートのために利用する場合があります。



↑オンライン受講
申込はこちらから